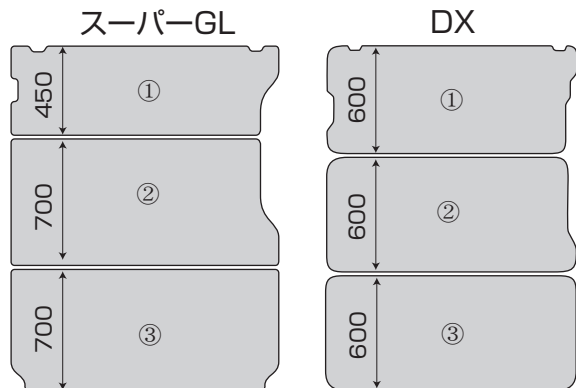


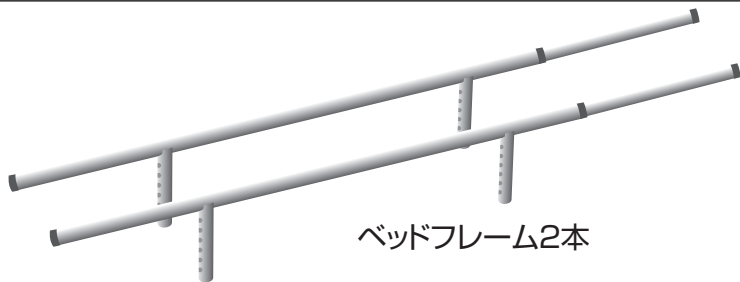
この度は、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
当商品を安全かつ、末永くご使用いただくために、本取付取扱い説明書を必ずお読みになり取り付け・ご使用下さい。

●組立パーツ(始めにご確認下さい)●



*この絵はDXヒーター付です。

ベッドマット3枚
(スーパーロング用は4枚)



ベッドフレーム2本



ベッドフット×4

- × 4 ノブ付ボルト
- × 4 ノブ付ナット
- × 4 ステンレスワッシャボルト (M8×50mm)
- × 4 ボルトスペーサー

*ロングボディ用はオールステンレス素材
スーパーロングボディ用はスチール素材

●ベッドフレームの高さは6段階

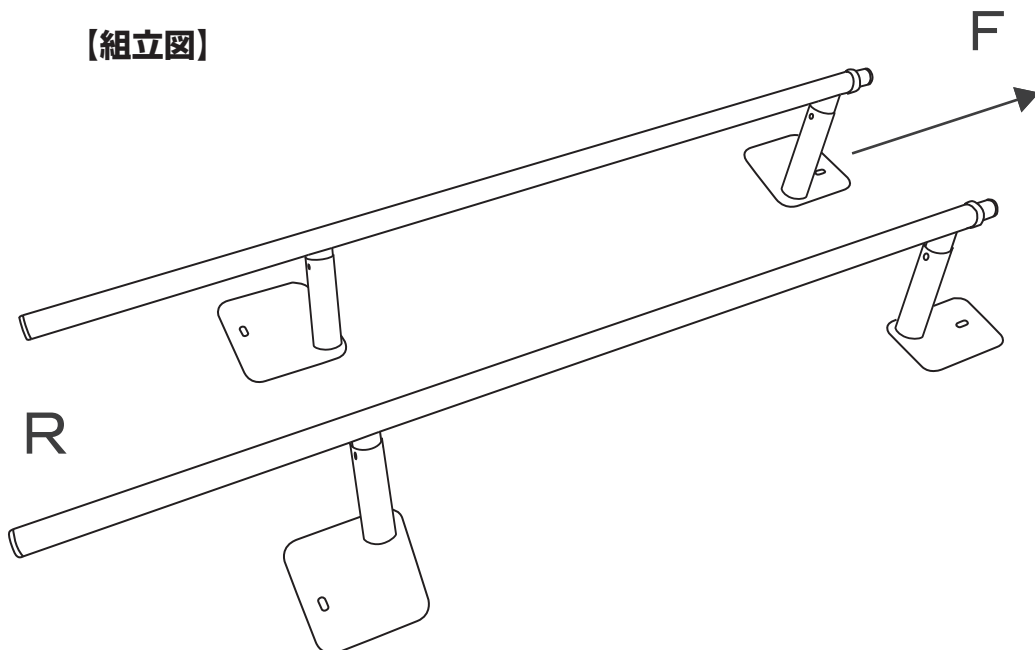
330mm, 370mm, 410mm, 450mm, 490mm, 530mm

※**410mm**の高さでセカンドシートとベッドマットがフラットになります。

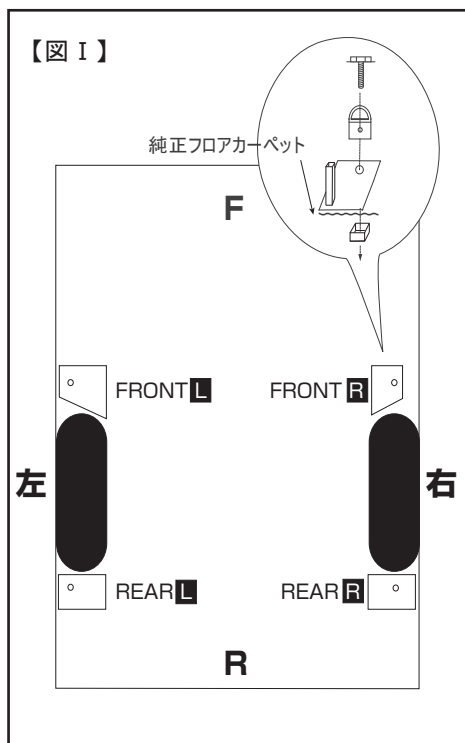
●始めにご用意頂く物 …12mmのメガネレンチ、もしくは12mmのボックスレンチ

- 1.車両のタイヤハウスにある既存のタイダウンフックを取り外し、フック部カーペット裏のスポンジを取り外します。
- 2.各ベッドフットを既存(純正)のボルト穴を利用して、ボルトスペーサーとステンレスワッシャボルトで仮固定します。(図I参照)
※タイダウンフック部分のフロアカーペットをめくり、ボルトスペーサーを入れ、ベッドフット・純正タイダウンフックの順番でボルトを取り付けて下さい。
- 3.ベッドフットの仮固定が終わればベッドフレームを奥まで差し込みステンレスワッシャボルトをしっかりと固定してから、お好みの高さに調整して下さい。

【組立図】

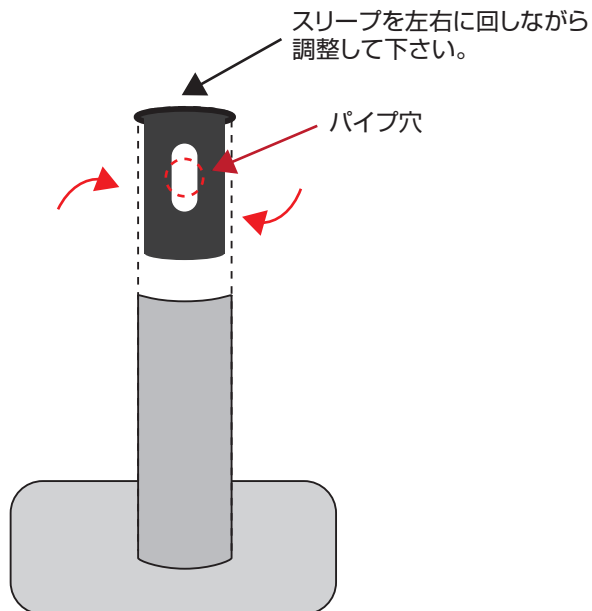


【図 I】

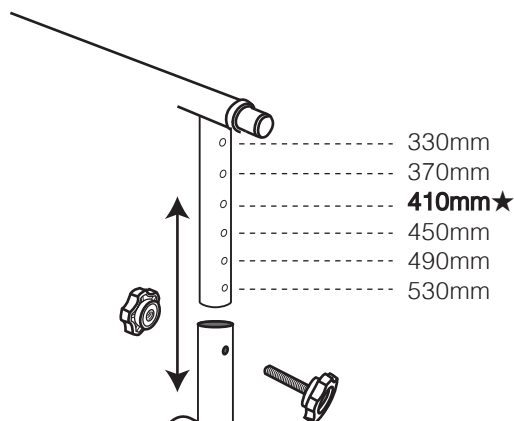


スリーブ穴の調整

出荷時ベッドフットにはめ込んでいるスリーブの穴とベッドフットパイプに空いている穴をピッタリと合わせて下さい。

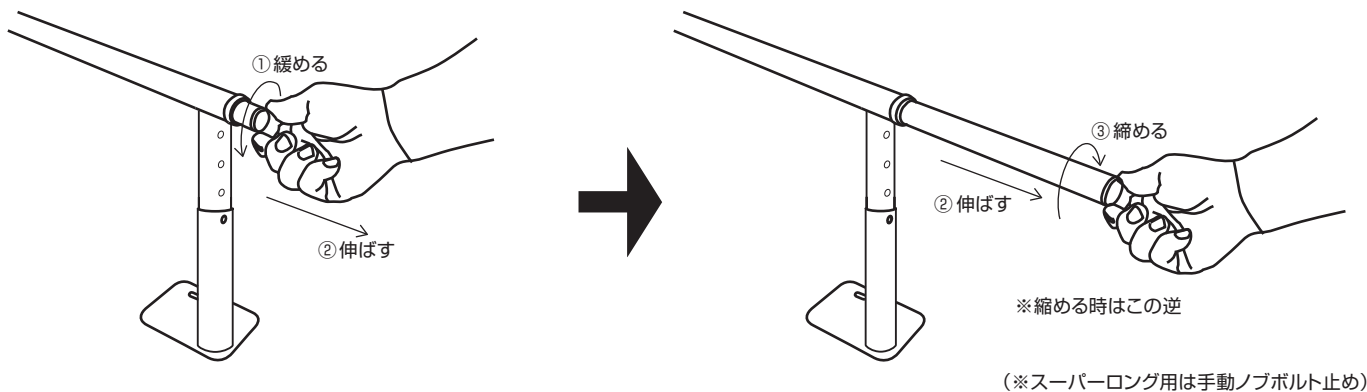


穴別、ベッド高寸法

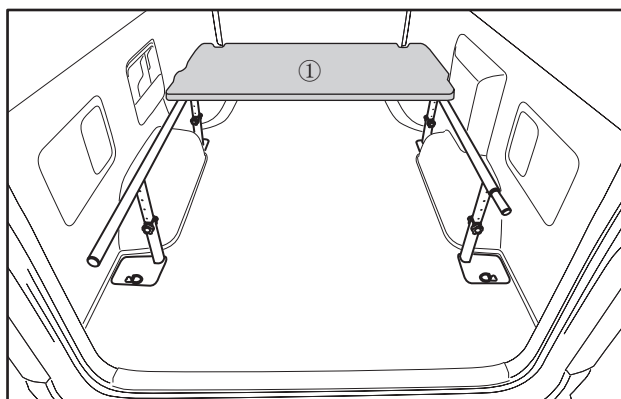


★410はセカンドシートとベッドマットがフラットになる高さです

ベッドフレーム伸縮方法



ベッドマット固定方法



ベッドフットの高さを4本ともお好みの位置に合わせて固定した後に、ベッドマット①→②→③の順でフレームの上に置いていきます。

通常フレームは伸縮側が進行方向前側になるように取付けますが、用途に応じて伸縮側を後ろに取付けることも出来ます。リアゲート側より大きな荷物の積み下ろしに便利です。

